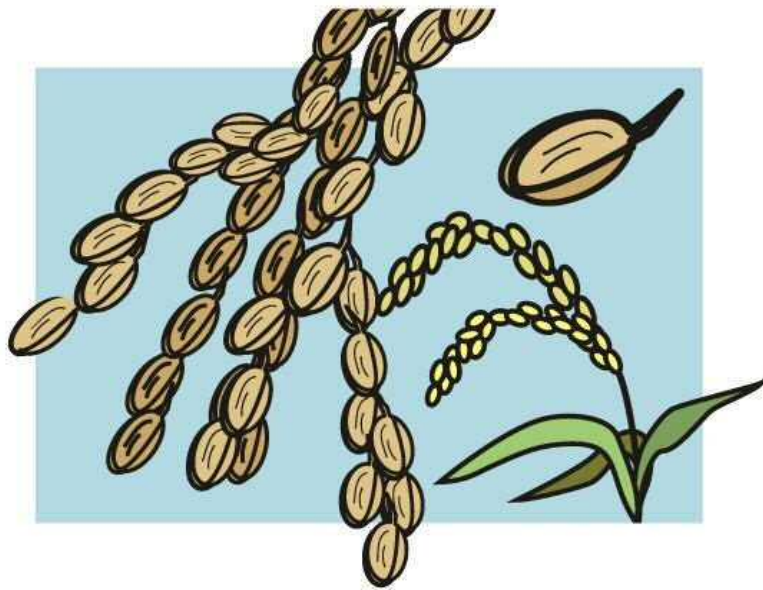


平成26年度

全国学力・学習状況調査の
結果について



海老名市立大谷中学校

全国学力・学習状況調査について	P. 1
「国語に関する調査結果」と「今後の具体的な取組」	P. 2
「数学に関する調査結果」と「今後の具体的な取組」	P. 3
「生徒質問紙の結果より」と「今後の具体的な取組」	P. 4
ご家庭で取り組んでいただきたいこと	P. 5
(資料) 指導や学習・生活習慣と学力との関係	P. 6



全国学力・学習状況調査について

全国学力・学習状況調査は、平成19年度に始まった全国一斉の調査です。平成22～24年度は抽出調査（平成23年度は震災の関係で実施を中止）でしたが、昨年度から再び、全国すべての小中学校が対象となりました。

◆ 調査の目的

- (1) 児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

◆ 調査の対象

国・公・私立学校の以下の学年、原則として全児童生徒

- ・ 小学校第6学年
- ・ 中学校第3学年

◆ 調査内容

- (1) 教科に関する調査

【小学校】

国語A・算数A（主として「知識」に関する問題）

国語B・算数B（主として「活用」に関する問題）

【中学校】

国語A・数学A（主として「知識」に関する問題）

国語B・数学B（主として「活用」に関する問題）

「主として『知識』に関する問題」とは？

これからの学習や生活をしていく上で、確実に身につけておかなければならない基礎的な力を調査する問題

「主として『活用』に関する問題」とは？

身につけた基礎的な力を生かして様々な問題を解決したり、工夫して生活したりする力を調査する問題

- (2) 児童生徒に対する質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問

- (3) 学校に対する質問紙調査

指導方法や取組、人的・物的な教育条件の整備の状況等

◆ 調査実施日

平成26年4月22日（火）



国語に関する調査結果

国語 A

(主として「知識」に関する問題)

《優れている所》

【話す・聞く力】

○目的に応じて、資料を効果的に活用することができる。

【書く力】

○語句や文の使い方に注目して、伝えたい心情を表現するためのふさわしい言葉に、書き換えることができる。

【読む力】

○抽象的な概念を表す語句が示すものについて、理解することができる。

《努力を要する所》

【読む力】

○登場人物の言動の意味を理解し、内容を理解することに課題が見られる。

【言語に関する知識・理解・技能】

○語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことに課題が見られる。

国語 B

(主として「活用」に関する問題)

《優れている所》

【言語に関する知識・理解・技能】

○表現の技法について理解している。

【読む力】

○複数の資料から必要な情報を読み取ることができる。

○落語に登場する人物の言動の意味を考え、その姿を想像することができる。



《努力を要する所》

【書く力】【読む力】

【言語に関する知識・理解・技能】

○文章の構成や表現の仕方などについて、根拠を明確にして、自分の考えを書くことに課題が見られる。

今後の具体的な取組

- ・反復学習(漢字の読み書き、文法などの言語活動)を大切にして、基礎基本の定着に努める。
- ・音読やそれを聞き味わうことを重視して、言語活動ならびに言語に関する思考の深まりを促す。
- ・語句や言葉を相互に関連した知識として習得させられるよう、継続的に取り組む。
- ・読む力や書く力の定着が進むよう、「自発的な思考を促す」活動(より意欲を喚起させる話し合い活動)や、文章上に表れない心情や思いを考察する課題に取り組む。

数学に関する調査結果

数学 A

(主として「知識」に関する問題)

《優れている所》

【数学的な技能】

○数と式

方程式の解き方がよく理解できている。特に、分数を含む一元一次方程式と連立二元一次方程式について、多くの生徒が正確に答えることができる。

【数学的な見方考え方】

○関数

比例・反比例についての意味をよく理解している。また、2直線の交点の座標を連立二元一次方程式を利用して解くことができる。

《努力を要する所》

【数量や図形などについての知識・理解】

○図形

底面が合同で高さが等しい円柱と円錐との体積の関係について理解を深める必要がある。

【数学的な技能】

○資料の活用

度数分布表から相対度数を求めることに課題が見られる。度数分布表の見方と、相対度数の意味を復習する必要がある。

数学 B

(主として「活用」に関する問題)

《優れている所》

【数学的な見方考え方】

○数と式

予想された事柄が成り立たないことを判断し、その事柄が成り立たない理由を説明することができる。また、反例をあげて説明することもできている。

○資料の活用

ある場面の得点を樹形図を利用して求めることで、与えられた分類整理をすることができる。さらに、不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断理由を説明することができる。

《努力を要する所》

【数学的な見方考え方】

○関数

グラフの特徴を事象に即して解釈し、結果を改善して問題の方法を説明することに課題が見られる。グラフの特徴をつかむために、グラフの傾きや交点から何を読み取れるかを確認する必要がある。

○図形

事象を理想化・単純化し、その結果を数学的に解釈し、問題解決方法を説明することに課題が見られる。一定方向からの見方だけでなく多方向からの見方についても学習する必要がある。

今後の具体的な取組

【数学的な技能】

- ・数学的な技能について、計算を中心に反復練習を行い基礎・基本の定着を図っていく。
- ・度数分布表から資料の特徴を読み取れるように、様々な資料の度数分布表を扱うようにする。

【数量や図形などについての知識・理解】・【数学的な見方考え方】

- ・図形に関しては、実際に自分で作図する場面を多くして、図形をイメージする活動を取り入れていく。

生徒質問紙の結果より

学習について

《よかった所》

○「家で学校の宿題をやっている」と答えた生徒の割合がとても高い。

○「国語・数学の勉強は好きですか」という質問に対し、当てはまると答えた生徒の割合が全国平均をかなり上回っている。

《課題と思われる所》

○「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」という質問に対し「全くしていない」と答えた生徒が多い。

○「家で学校の宿題をしていますか」という質問に対し、「している」「どちらかといえばしている」と答えた生徒は多いが、「家で、学校の授業の復習(予習)をしていますか」という問いに対しては、「あまりしていない」「全くしていない」と答えた生徒が多い。

生活について

《よかった所》

○「学校に行くのは楽しい」と答えた生徒の割合がとても高い。

○「物事を最後までやり遂げて、嬉しかったことがある」と答えた生徒の割合がとても高い。

《課題と思われる所》

○「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか・寝ていますか」という質問に対し、「している」と答えた生徒が少ない。

○「家の人は授業参観や運動会などの学校行事に来ますか」という質問に対し、「よく来る」と答えた生徒が少ない。

今後の具体的な取組

○本年度の重点目標である「確かな学力を身につけようとする生徒の育成」を目指して、それぞれの教科で授業に対する基本的な取組を見直していく。

○規則正しい生活習慣を意識できるように「えびなっ子プラン」の講演会等を通じて働きかけをしていく。

○本年度の重点目標にある「自己肯定感のある生徒の育成」を目指して、更に学校に行くことを楽しいと感じたり、物事を最後までやり遂げる達成感が感じられたりするような学校生活での取組(学習・行事等)を進めていく。

○授業参観やコミコミデー、行事などを利用して、より多くの方に学校に足を運んでいただき、生徒の活動を見ていただけるように工夫する。



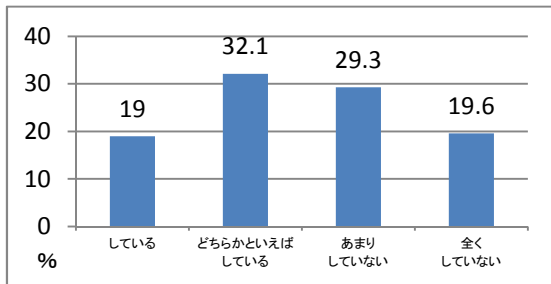
ご家庭で取り組んでいただきたいこと

平成26年度全国学力・学習状況調査の結果の分析より、「ご家庭で取り組んでいただきたい項目」をまとめました。できることから、ぜひ、始めてみてください。

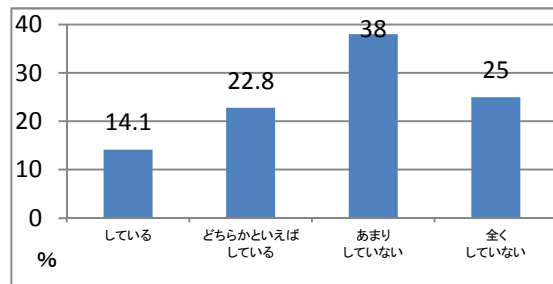
1 家庭学習に取り組みましょう。

学力の定着のためには学校の授業はもちろんのこと、家庭学習がとても大事になります。学校の宿題だけでなく計画を立てて勉強し、授業の予習・復習など家庭学習の習慣を身につけましょう。

家で学校の授業の復習をしていますか？



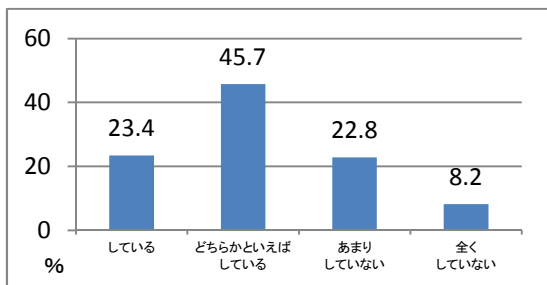
家で学校の授業の予習をしていますか？



2 身につけていますか？ 規則正しい生活習慣。

規則正しい生活習慣が心と体の健康の基本です。「早寝早起き朝ごはん」を心がけましょう。

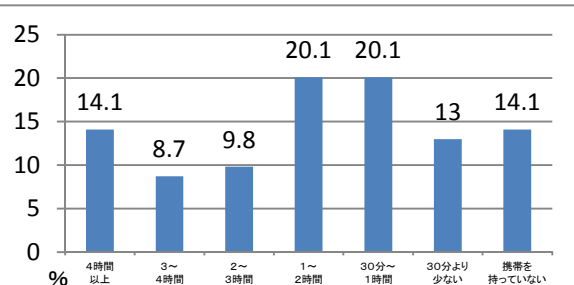
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか？



3 携帯電話の使い方は大丈夫ですか？

携帯電話を持たせる際には、各ご家庭でのルール作りが大切です。

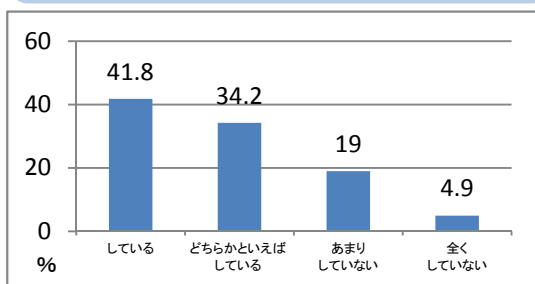
1日どれくらい通話やメールをしますか？



4 家族の会話を大切にしてください。

家庭でのコミュニケーションは生活の基本です。学校での出来事をぜひ家庭でお話してください。

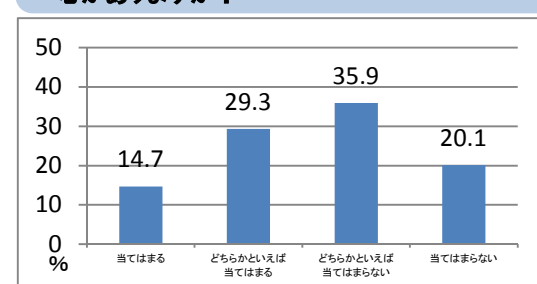
家の人と学校での出来事について話をしますか？



5 中学生も地域を支える一員です。

自分の住んでいる地域や身の回りの出来事に興味を持つことが地域とのつながりの第一歩です。

地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がありますか？



資料

指導や学習・生活習慣と学力との関係

文部科学省が全国の児童生徒の調査結果を分析したところ、次のようなことがわかりました。海老名市全体の分析でもまったく同じ結果が出ており、今後の指導や家庭・地域への呼びかけに生かして行きたいと考えています。

学校における指導と学力との関係

次のような指導を行った学校ほど、教科の平均正答率が高い傾向にある。
さらに、学習意欲や家庭での学習時間等についても高い傾向にある。
(教科に関する調査、学校質問紙調査より)

【指導方法・学習規律】

- ・ 学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞くなど)の維持徹底
- ・ 学習方法(適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど)に関する指導
- ・ 学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与える
- ・ 本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くよう指導

【国語科・数学科の指導方法】

- ・ 発展的な学習の指導
- ・ 国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業、書く習慣を付ける授業、様々な文章を読む習慣を付ける授業
- ・ 数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業

【言語活動】

- ・ 各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付ける
- ・ 様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導
- ・ 発言や活動の時間を確保した授業
- ・ 学級やグループで話し合う活動
- ・ 資料を使って発表ができるよう指導
- ・ 自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導

【総合的な学習の時間】

- ・ 総合的な学習の時間における探究活動(課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導)

【家庭学習】

- ・ 調べたり文章を書いたりする宿題を与える

【研修】

- ・ 教職員が、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映

生徒の学習・生活習慣と学力との関係

次のような生徒ほど、教科の平均正答率が高い傾向にある。
(教科に関する調査、生徒質問紙調査より)

【教科への関心・意欲・態度】

- ・ 国語、数学に対する関心・意欲・態度が高い

【家庭学習・読書】

- ・ 学校の授業時間以外での学習時間が長い
- ・ 自分で計画立てて勉強をする
- ・ 学校の宿題、授業の予習・復習をする
- ・ 読書が好き、読書時間が長い、学校や地域の図書館に行く頻度が多い

【学校生活】

- ・ 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある
- ・ 先生は、自分のよいところを認めてくれると思う

【基本的生活習慣】

- ・ 朝食を毎日食べる
- ・ 毎日、同じぐらいの時刻に寝る

【メディアとの関係】

- ・ 携帯電話やスマートフォンで通話・メール・インターネットをする時間が短い
- ・ テレビゲームをしている時間が短い

【家庭でのコミュニケーション等】

- ・ 家の人と学校での出来事について話をする
- ・ 家の人は、授業参観や運動会などの学校行事に来る

【社会に対する興味・関心】

- ・ 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある
- ・ 地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある
- ・ 新聞を読んでいる
- ・ テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る

【自尊意識・規範意識】

- ・ ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある
- ・ 学校のきまり・規則を守っている
- ・ 人の気持ちが分かる人間になりたいと思う

「えびなっ子しあわせプラン」ってなあに？

「えびなっ子しあわせプラン」は今年度から平成28年度までの3年間の海老名市の教育プランです。

ひとりひとりの海老名の子どもが、将来、しあわせに生きるために必要な「3つの力」を小・中学校の義務教育9年間で、学校や家庭、地域の教育をとおして、確実に身につけることを目的としています。

◇◆しあわせに生きるために必要な「3つの力」◆◇

学 力

大人になっても学習をつづけるために
基礎的な学力と学習意欲を身につけよう！



.....
教員の授業力を高めます。（授業改善の取組）



.....
小中一貫教育を進めます。（試行校での研究）



.....
市費の教員やボランティアを配置します。

集団力

人間関係を作り、集団の中で自分の役割を果たし、
自分を生かす力を身につけよう！



.....
人間関係作りの学習計画を作成します。



.....
いじめや不登校の問題に積極的に取り組みます。

健康安全力

自分の健康や安全に気をつけて、
いつまでも楽しく生活する力を身につけよう！



.....
体力・運動能力の向上をめざします。



.....
自分の命を守るための学習計画を作成します。

学校と家庭と地域がスクラムを組んで子どもを支えます



みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いします。

海老名市教育委員会



平成26年12月